

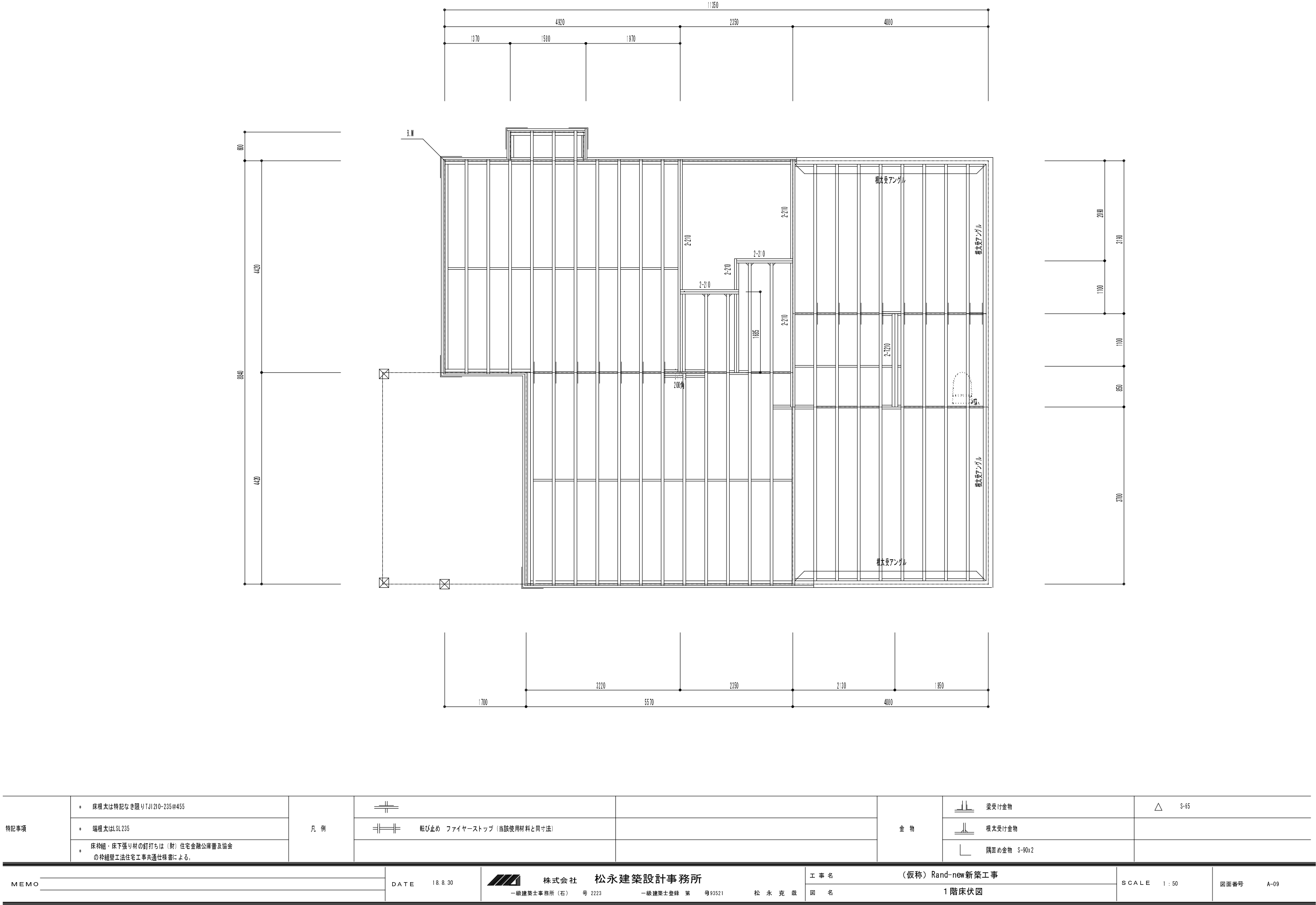
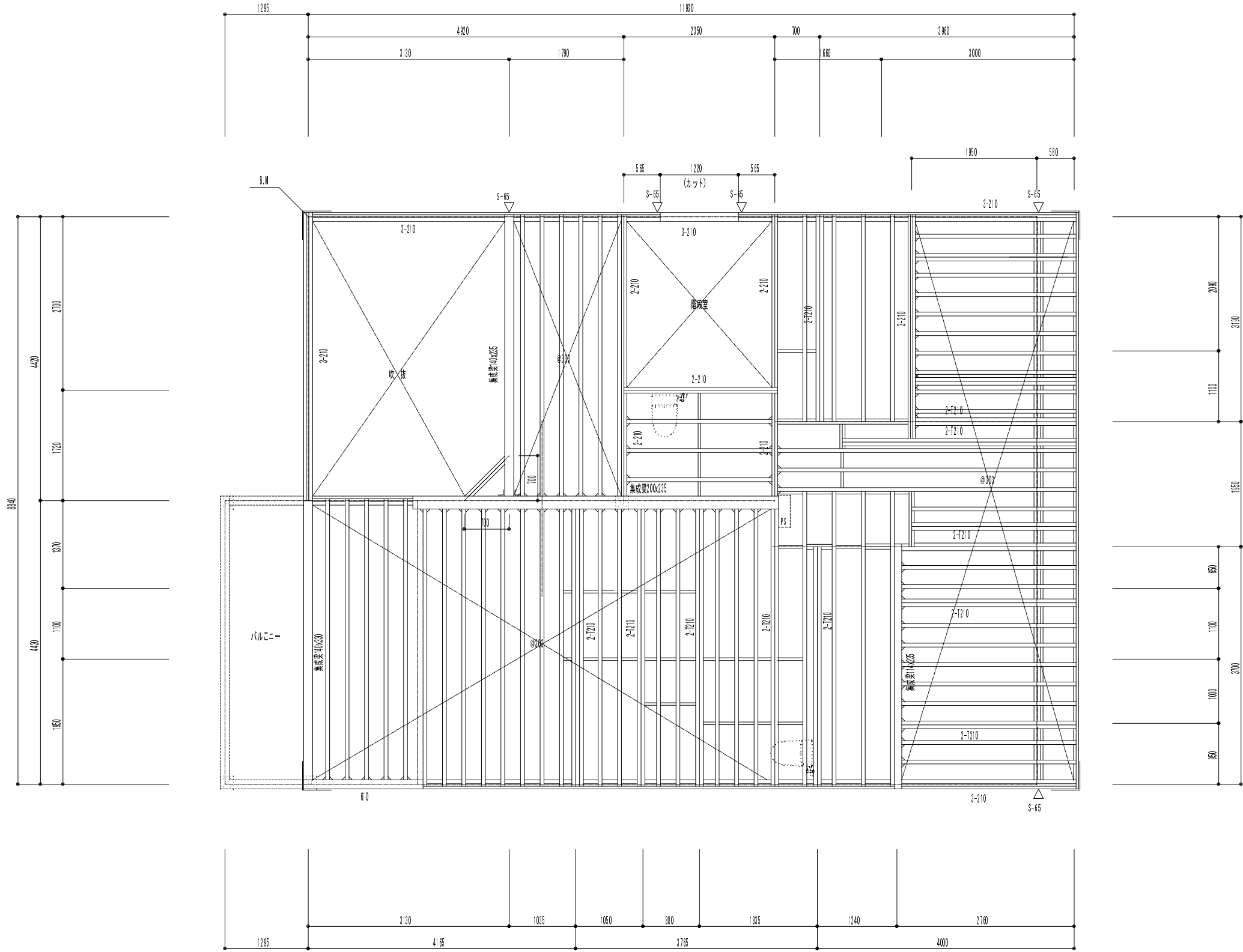









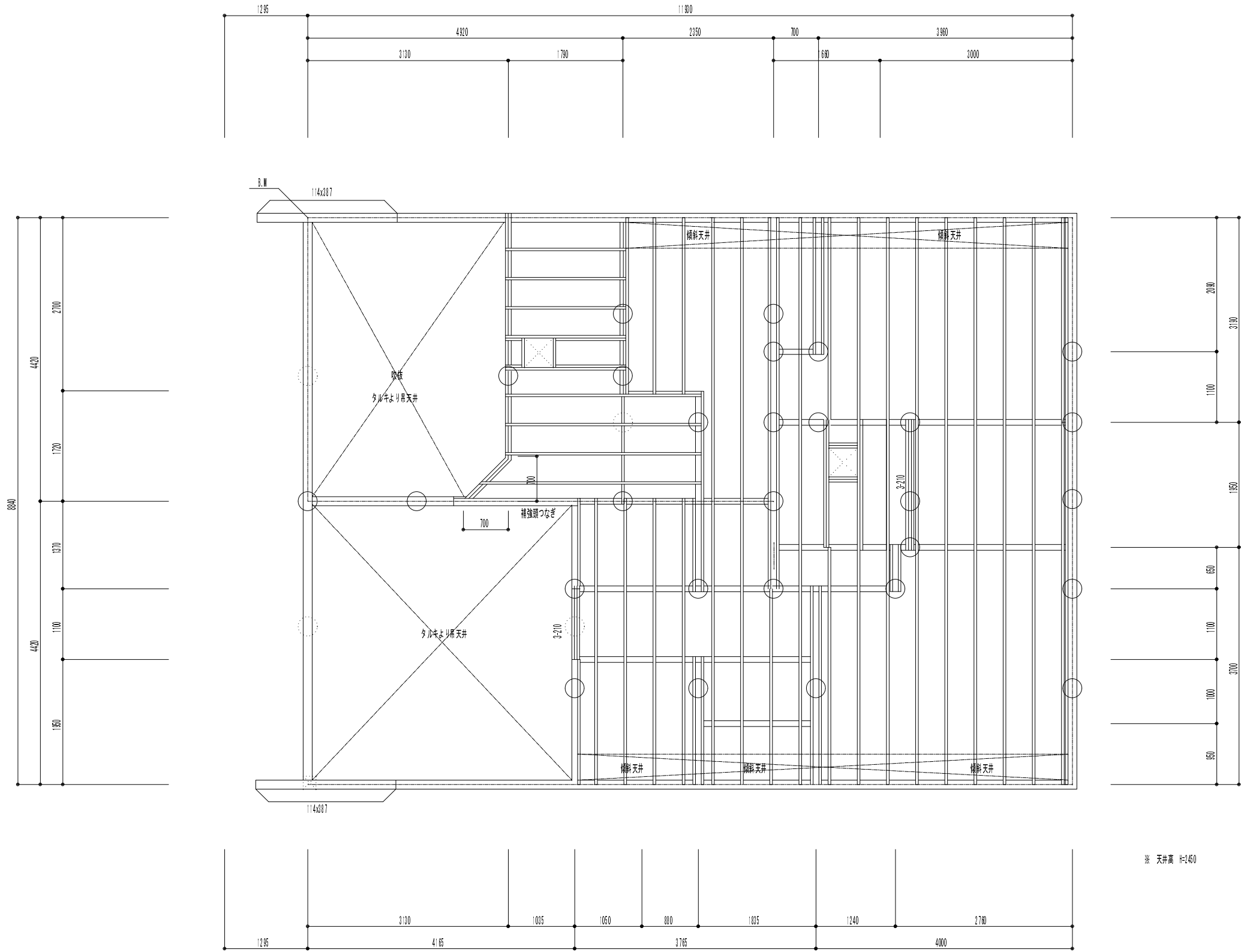
特記事項	土台は特記なき限り外壁部206材（防錆処理材）とする。 内壁部204材（防錆処理材）とする。	凡 例	アンカーボルト 径12mm L=400 @1800以内			
	スリーブ部の外径60mm以上は補強筋を入れる。		 土台の継手位置を示す。			
	床下防湿：防湿シート敷の上押砂 60mm ア		 ホールドアンカー位置			








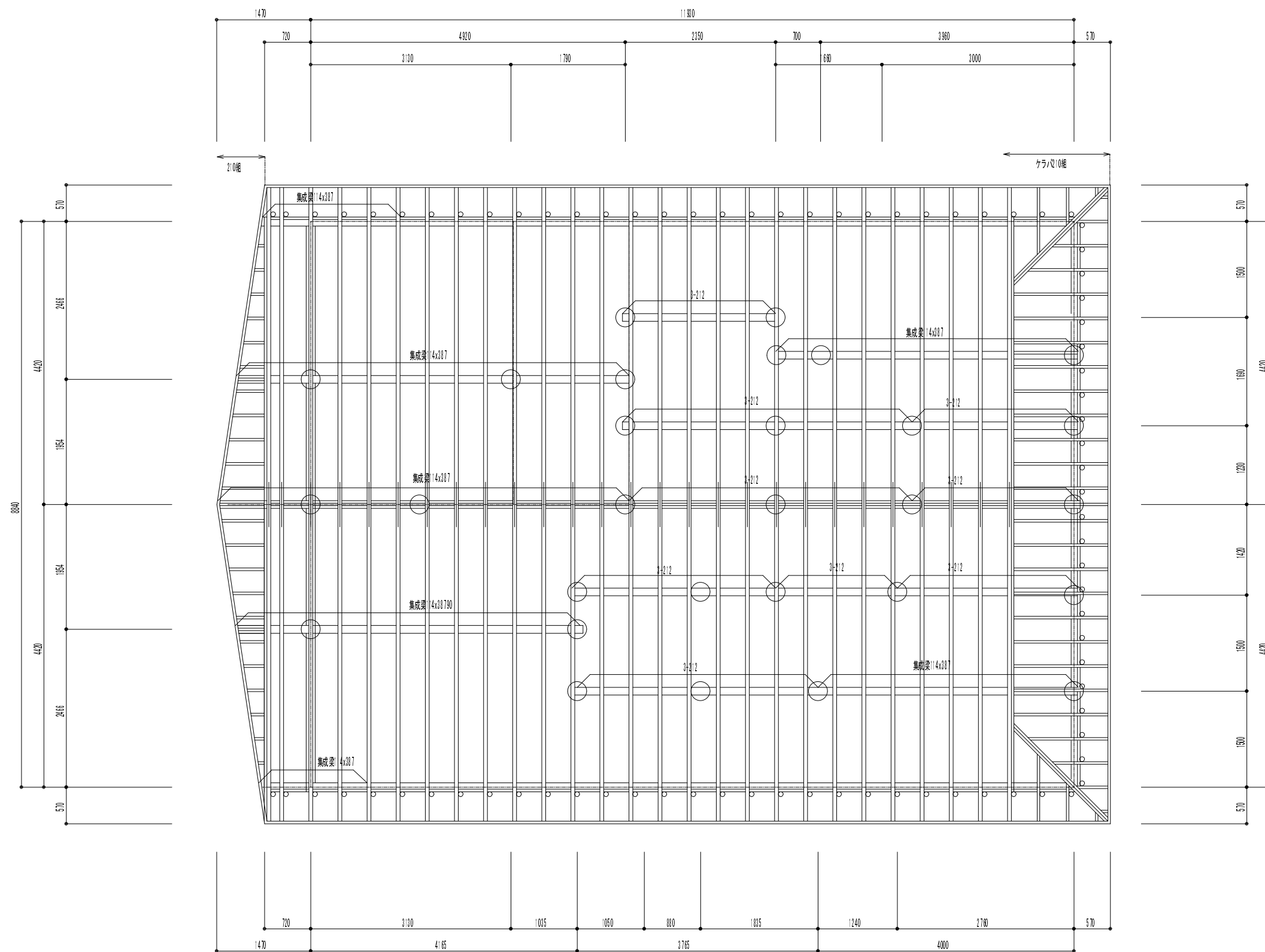







特記事項	床根太は特記なき限りTJI 210-235@455	凡 例			金 物	 梁受け金物	 S-65
	端根太はLSL 235			転び止め ファイヤーストップ (当該使用材料と寸法)		 根太受け金物	
	床枠組・床下張り材の釘打ちは (財) 住宅金融公庫普及協会の枠組壁工法住宅工事共通仕様書による。					 隅囲め金物 S-90x2	


MEMO		DATE 18.8.30	<div></div> <div>株式会社 松永建築設計事務所</div> <div>一級建築士事務所 (石) 号 2223 一級建築士登録 第 号 93521 松 永 克 哉</div>	工 事 名 (仮称) Rand-new新築工事	SCALE 1 : 50	図面番号 A-10
				図 名 2階床伏図		

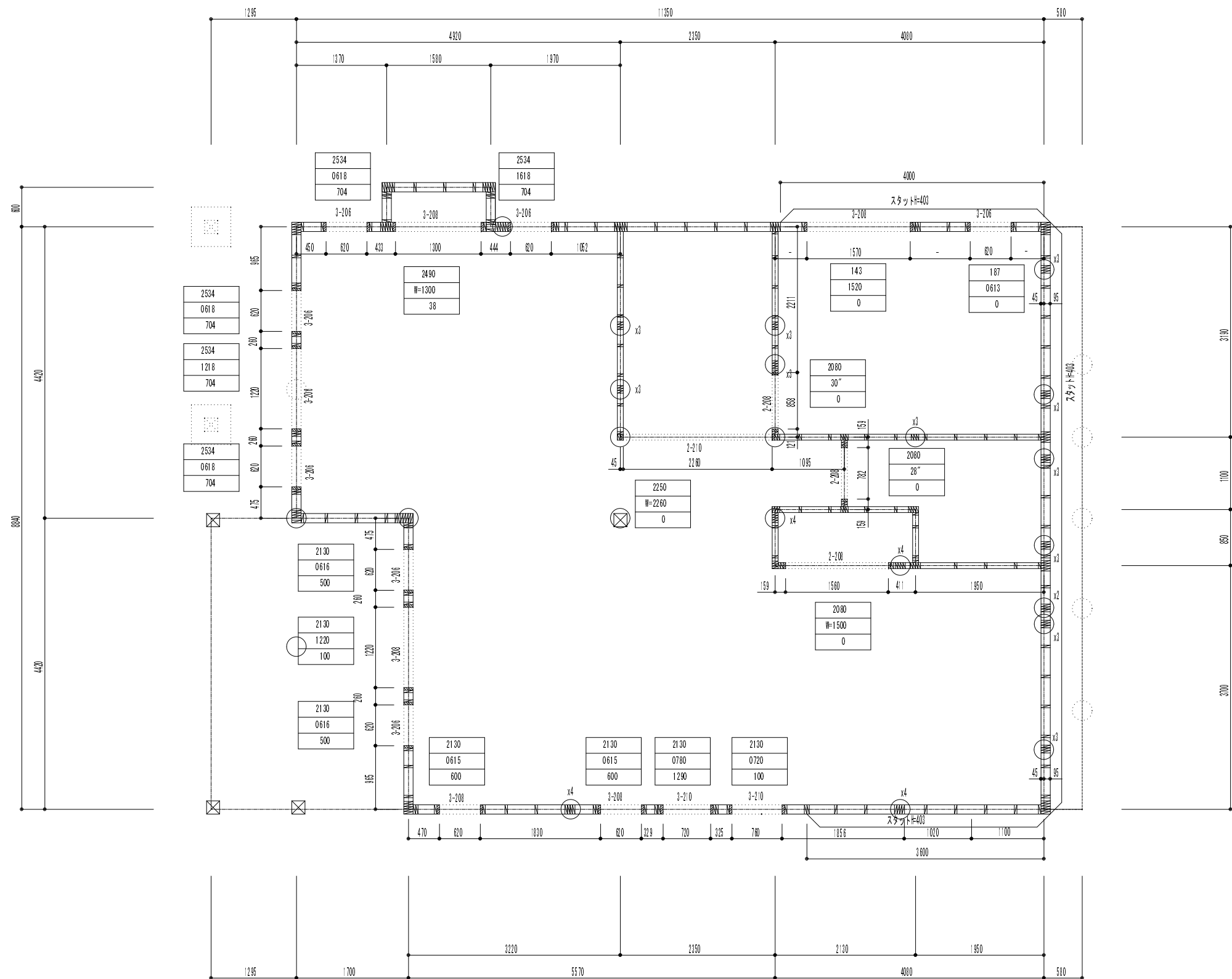




特記事項	* 天井根太は特記なき限り206@455	凡 例	 S-45	金 物	 梁受け金物	○ あおり止金物 TW-30@450
	* タル木は特記なき限りTJ1210-235@455		 転び止め ファイヤーストップ (当該使用材料と同寸法)		 根太受け金物	妻小屋とけらばタルキの繋結 TS@450
	* 屋根合板は 12.5mm(さね付) とする、		フレ止め 204		 隅留め金物 S-90x2	
	* 下張り材の釘打ちは (財)住宅金融公庫普及協会の枠組壁工法住宅工事共通仕様書による。					




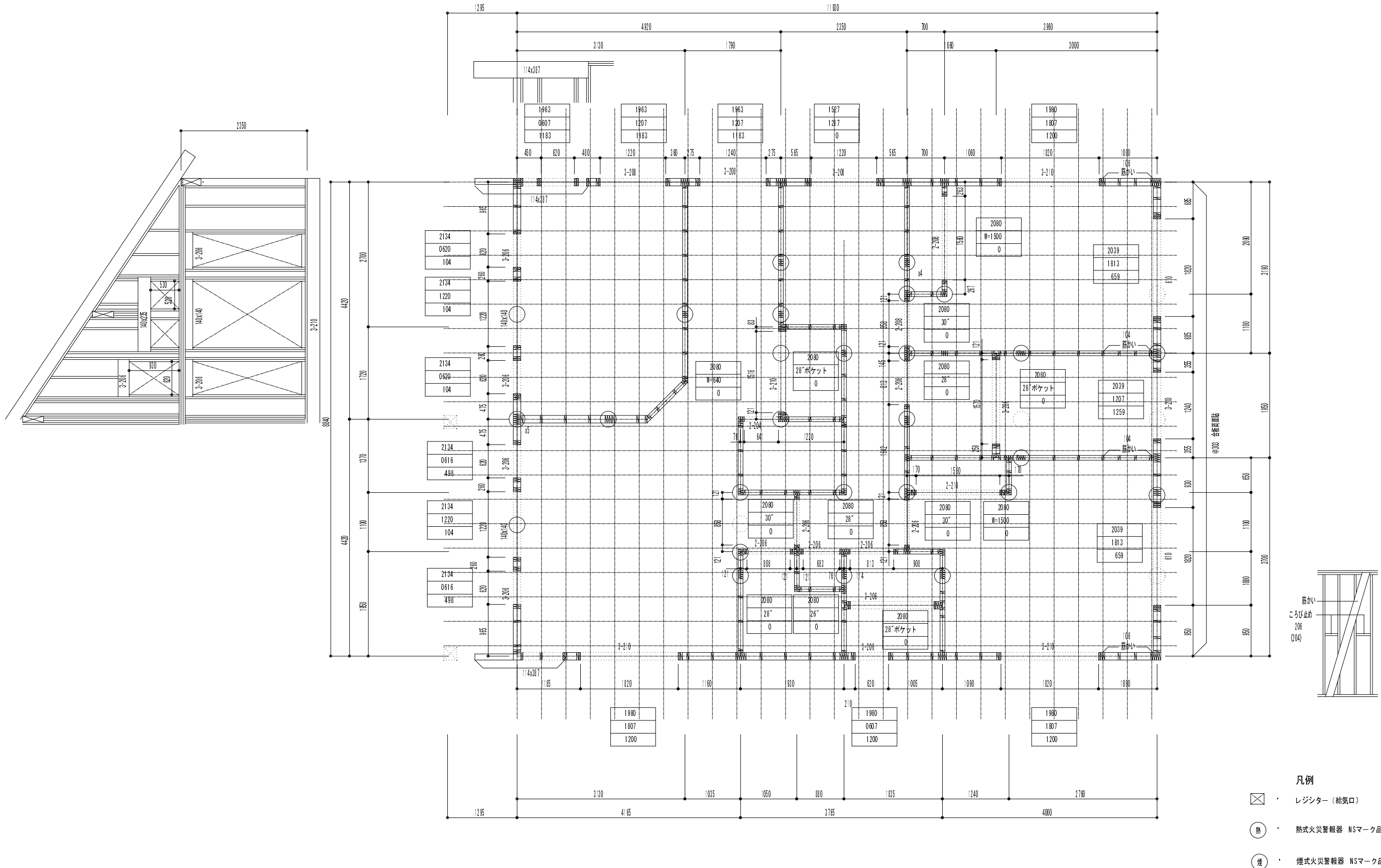
特記事項	* タル木は特記なき限りTJ1210-235@455	凡 例		S-45	金 物		梁受け金物	○	アオリ止金物 TW-30@450
	* ケラバタル木は特記なき限り210@455			転び止め ファイヤーストップ (当該使用材料と寸法)			根太受け金物		妻小屋とけらばタルキの繋結 TS@450
	* 屋根合板は 12.5mm (さね付) とする。						隅固め金物 S-90x2		
	* 下張り材の釘打ちは (財) 住宅金融公庫普及協会 の枠組壁工法住宅工事共通仕様書による。								

MEMO		DATE 18.8.30	 株式会社 松永建築設計事務所 一級建築士事務所 (石) 号 2223 一級建築士登録 第 号 93521 松 永 克 哉	工 事 名 (仮称) Rand-new新築工事	SCALE 1 : 50	図面番号 A-12
				図 名 小屋伏図		

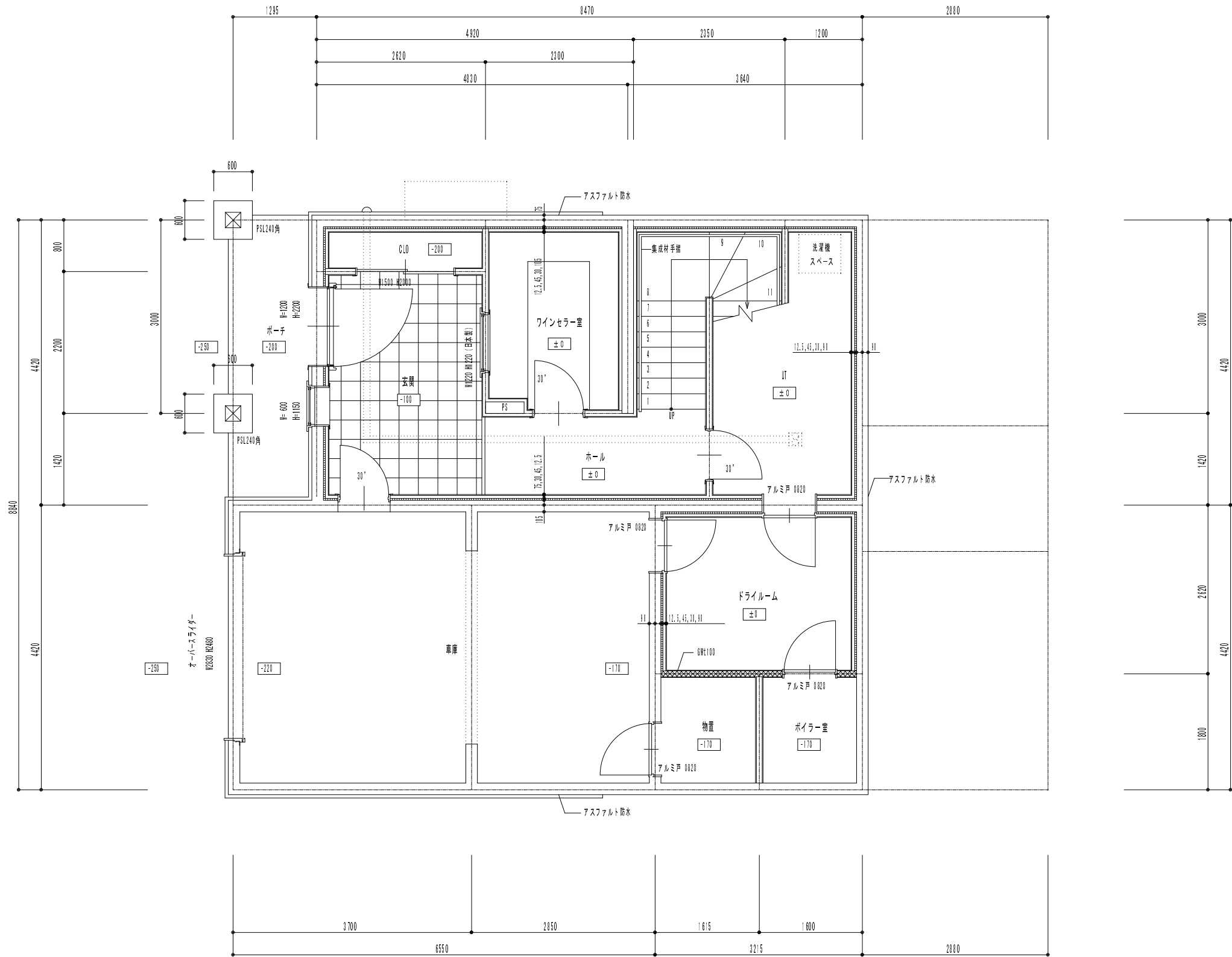


特記事項	* 縦枠：特記なき限り外壁206@455 内壁204@455	凡 例	<div> <div>A</div> <div>B</div> <div>C</div> </div> <div> A:マグサ高さ H B:窓記号、ドア巾 C:窓台高さ（h） </div>	<div>  合せ柱3枚（以外は面取特記） </div>	金 物	S-65	外壁の隅角部隅柱及び 外壁開口部両端の縦枠と床組の繋結	SW-76	1階両面開口部端部縦枠 マグサ受けと1階床組 土台の繋結
	* 壁高さ：特記なき限りH=2750						2階両面開口部隅柱及び 側壁端部縦枠 マグサ受けと1階壁の繋結		2階両面開口部直下の掃出窓の端部縦枠 マグサ受けと1階床組 土台の繋結
	* （ ）内寸法はマグサ長さ		耐力壁の隅柱は3本以上の縦枠で構成する。				小屋組の妻壁 又は平壁と外壁の繋結		
	* 下張り材の釘打ちは（財）住宅金融公庫普及協会の枠組壁工法住宅工事共通仕様書による。		<div>  マグサ受け ＋ 添え縦枠 </div>						

MEMO		DATE 18.8.30	 <div> 株式会社 松永建築設計事務所 </div> <div> 一級建築士事務所（石） 号 2223 一級建築士登録 第 号93521 松 永 克 哉 </div>	工 事 名	（仮称）Rand-new新築工事	SCALE 1 : 50	図面番号 A-13
				図 名	小屋伏図		

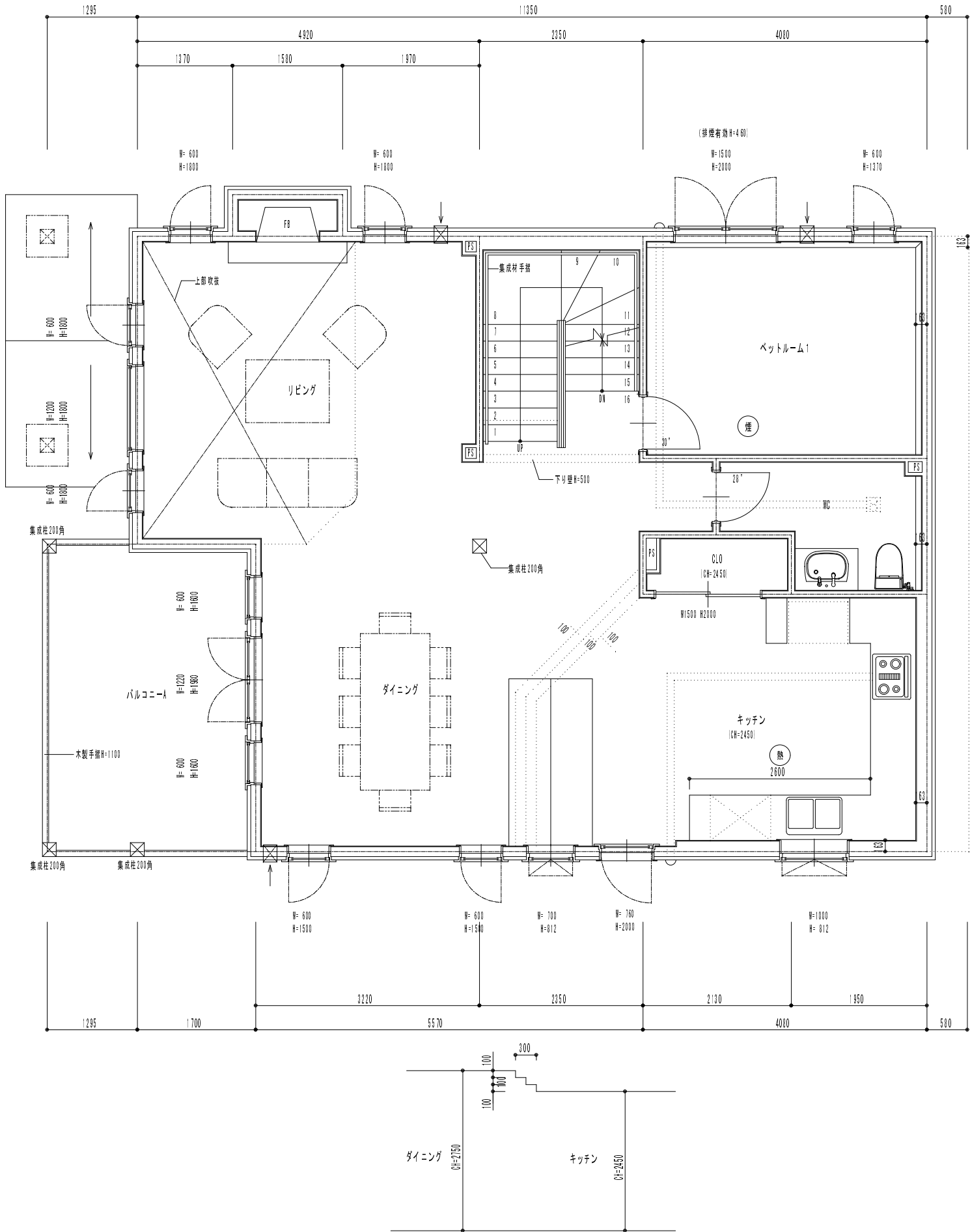


特記事項	* 縦枠：特記なき限り外壁206@450 内壁204@450	凡 例	<table><tr><td>A</td><td>A:マグサ高さ Ⅱ</td></tr><tr><td>B</td><td>B:窓記号,ドア巾</td></tr><tr><td>C</td><td>C:窓台高さ (h)</td></tr></table>	A	A:マグサ高さ Ⅱ	B	B:窓記号,ドア巾	C	C:窓台高さ (h)	<table><tr><td>Ⅱ</td><td>合せ柱3枚 (以外は図面特記)</td></tr><tr><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td></tr></table>	Ⅱ	合せ柱3枚 (以外は図面特記)							金 物	S-65	外壁の隅角部隅柱及び 外壁開口部両端の縦枠と床組の繋結	SW-76	1階両面開口部端部縦枠 マグサ受けと1階床組 土台の繋結
	A		A:マグサ高さ Ⅱ																				
	B		B:窓記号,ドア巾																				
	C		C:窓台高さ (h)																				
Ⅱ	合せ柱3枚 (以外は図面特記)																						
* 壁高さ : H=2300～2450	2階両面開口部隅柱及び 側壁端部縦枠 マグサ受けと1階壁の繋結	2階両面開口部直下の掃出窓の端部縦枠 マグサ受けと1階床組 土台の繋結																					
* ()内寸法はマグサ長さ	耐力壁の隅柱は3本以上の縦枠で構成する。	小屋組の妻壁 又は平壁と外壁の繋結																					
* 下張り材の釘打ちは (財)住宅金融公庫普及協会の枠組壁工法住宅工事共通仕様書による。	<table><tr><td>Ⅱ</td><td>マグサ受け + 添え縦枠</td></tr></table>	Ⅱ	マグサ受け + 添え縦枠																				
Ⅱ	マグサ受け + 添え縦枠																						

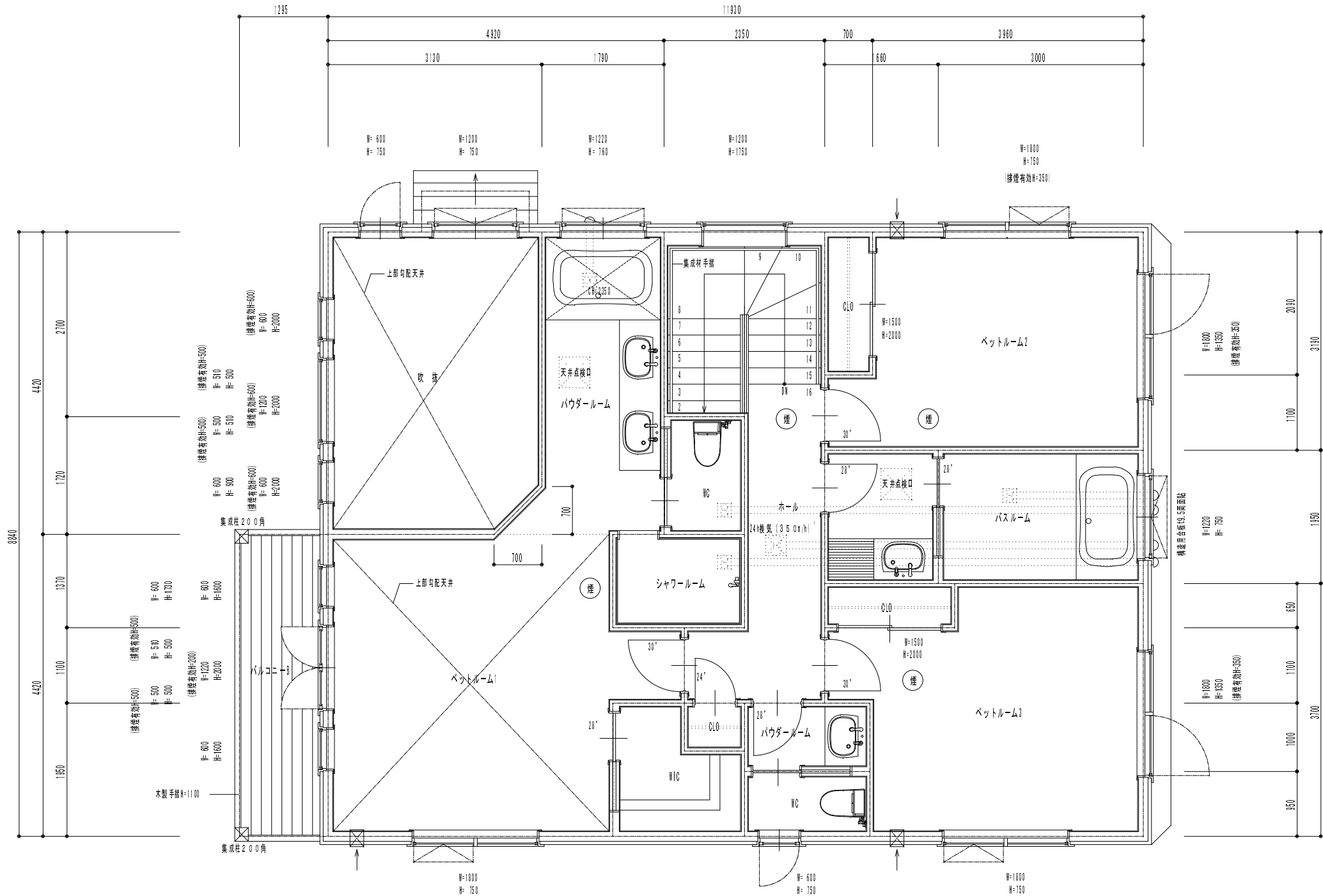


	リビング ダイニング キッチン
採光計算	65.51/ 7=9.36<1.2X1.9X3+0.6X1.9X8+0.5X0.5X2+0.6X1.7+0.6X0.7+1.2X0.7+0.6X1.5X2+0.7X2=21.94
換気計算	65.51/20=3.28<0.6X1.9X4+1.2X1.9+0.6X1.5X2+0.7X2+0.6X0.7+1.2X0.7+0.5X0.5X2+0.6X0.6X2=12.52
排煙計算	65.51/50=1.31<0.61X0.61X4+0.51X0.51X2=2.00

	ベツトルーム1
採光計算	13.02/ 7=1.86<1.2X1.5+1.8X3=5.4
換気計算	13.02/20=0.65<1.2X1.5+1.80
排煙計算	13.02/50=0.26<1.2X0.46=0.55



- 凡例
- レジスター (給気口)
 - 熱式火災警報器 NSマーク品
 - 煙式火災警報器 NSマーク品



	ベッルーム1
採光計算	$27.67 / 7 = 3.95 < 1.2 \times 1.9 + 0.6 \times 1.9 \times 2$ $+ 1.2 \times 0.76 + 0.51 \times 0.51 \times 2 + 1.8 \times 0.76 = 7.35$
換気計算	$27.67 / 20 = 1.38 < 1.2 \times 1.9 + 1.2 \times 0.76$ $+ 0.51 \times 0.51 \times 2 = 3.71$
排煙計算	$27.67 / 50 = 0.55 < 1.2 \times 0.2 + 0.51 \times 0.51 \times 2 = 0.76$

	ベッルーム2
採光計算	$13.37 / 7 = 1.91 < 1.8 \times 1.3 = 2.34$
換気計算	$13.37 / 20 = 0.67 < 0.9 \times 1.3 = 1.17$
排煙計算	$13.37 / 50 = 0.27 < 0.9 \times 0.35 = 0.31$

	ベッルーム3
採光計算	$14.63 / 7 = 2.09 < 1.8 \times 1.3 = 2.34$
換気計算	$14.63 / 20 = 0.73 < 0.9 \times 1.3 = 1.17$
排煙計算	$14.63 / 50 = 0.29 < 0.9 \times 0.35 = 0.31$

- 凡例
- レジスター（給気口）
 - 熱式火災警報器 NSマーク品
 - 煙式火災警報器 NSマーク品